

市長コラム

やさしさのバトン

全盲になった元和歌山市職員の山崎さんとその通勤を10年間支え続けた本市の児童の話が、今年度から小学3年生の道徳の教科書に採用されました。絵本や話題にもなっていますので、ご存じの方も多いと思いますが、「バスが来ましたよ」と声をかけたのがはじまりで、児童が卒業しても他の子へと次々と引き継がれ「やさしさのバトン」のようにやさしさや親切が続いていく実話です。

6月に道徳の授業研究会が小学校であり、私もその様子を拝見しました。クラスの雰囲気は明るく、担任の先生の質問に活発に手を挙げ自分の気持ちを述べ、他人の意見が違う場合でも、否定するのではなく「それもわか

るけど私はこう思う」と発言するなど、まさにクラスの皆から思いやりが感じられる授業風景でした。「声をかけるのは勇気がいる」「でもそれ以上に自分が嬉しくなる」「お母さんからは知らない人と話をしないように言われている」等々。大人でも難しいことなのに意見が孤立することなく自分の気持ちを率直に出していました。これから成長する中で様々な現実に出会うと思いますが、芽生えたやさしさは心の中に残っていくと思います。

相手のことを思いやり、進んで親切にすることが「やさしさのバトン」をきっかけに更に子ども達に広がっていく社会ってすばらしいなあと感じながら、授業が終わり帰ろうとすると児童が寄ってきてくれて「早く良くなってください」と紫陽花の花束を頂きました。有難うございました！

和歌山市長 尾花 正啓



第22回 和歌山ジャズマラソン 受付開始

問 スポーツ振興課 ☎ 435-1364

11月10日 日 開催！参加者大募集！

申込期間 9月2日頃まで
※募集要項は市役所1階ロビー、体育館等で配架

申込方法 インターネットおよびローソンの店頭端末 (Loppi)

種目 ハーフマラソン・10km・5km・3km・2km ジョギング
※2km ジョギングは、車いすでも参加可能 (参加希望者は、スポーツ振興課までご連絡ください)

詳しくは、募集要項か市HP (ID: 1004393) で →



ゲストランナー
三津家 貴也さん



大会当日のボランティアスタッフも募集中！

ボランティアスタッフの申込についても市HPをご確認ください。



和歌山市民憲章 (昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
仕事に誇りを持ち、たくましい市民になりましょう。
教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校
デザイン表現科2年
岩名 美空さん

夏の楽しいイベント、夏祭りの金魚すくいをイメージしてデザインしました。

広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。